



Shinzo Hanabusa
英伸三

映像日月抄

そのときのあのこと あのときのそのひと

2025年11月8日(土)ー12月21日(日)

開室時間…10時30分ー17時

休室日…火曜日

会場…向ヶ丘遊園中和ビル2階

観覧料…無料

主催…川崎市市民ミュージアム

協力…日鉄興和不動産株式会社



田子ノ浦の松並木「新宮嶽百景」より 1971年 静岡県富士市
ゼラチン・シルバー・プリント 川崎市市民ミュージアム蔵



農業の空中散布「農村」より 1967年 長野県伊那郡飯島町
ゼラチン・シルバー・プリント 川崎市市民ミュージアム蔵



フリス盤による挽き目（切断面）「町工場 鉄彩百景」より 1993年
東京都江戸川区
ゼラチン・シルバー・プリント 個人蔵

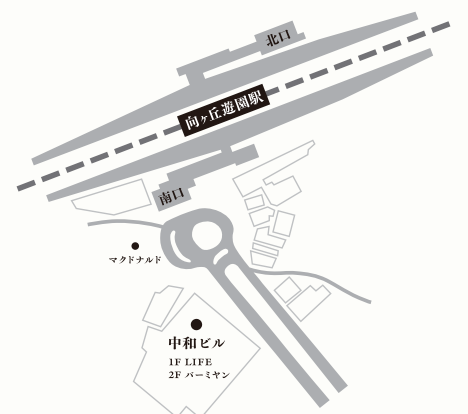


乳価闘争「農村」より 1966年 秋田県大曲市
ゼラチン・シルバー・プリント 川崎市市民ミュージアム蔵



文京官学校「盲人—その閉ざされた社会」より 1961年
東京都文京区
ゼラチン・シルバー・プリント 個人蔵

表：ふるさとの海に別れを告げる中学生たち「集団就職の若者」より 1976年
福江島 長崎県五島市 ゼラチン・シルバー・プリント 個人蔵



Shinzo Hanabusa

英伸三

そのときのあのこと あのときのそのひと

英伸三は1960年代から写真家として活動し、

戦後の繁栄と発展の裏側に潜むものを丁寧に読み解くことで、

諸問題が複合的に絡み合う日本社会の姿を浮き彫りにする作品を制作してきました。

本展では、長年にわたり地方の農村が抱える問題を記録した作品のほか、

視覚障がい者の教育現場と就職の実態に迫った「盲人—その閉ざされた社会」、

沖縄や九州から上京する少年少女の姿をとらえた「集団就職の若者」といった代表作を紹介します。

英は高度経済成長がもたらす事象に心を寄せ、

農業の機械化や農業の普及という新しい技術の導入とともに、

酪農の衰退、出稼ぎの増加、農村の過疎化といった負の側面にも光を当て、

農村で暮らす人々とその生業の構造的な変化のあり様を見出してゆくのです。

こうした英の作品に通底するのは、人々の生活の変化の過程で失われる風景、

置いてきぼりとなった人々や忘れかけられた存在に対する、温かく真摯なまなざしです。

目の前の不条理への厳しい視線は、

時代を超えて見る者の心に鋭く突き刺さることでしょう。

英の写真表現の深遠は、半世紀を経てもなお、そこに写された人々の存在が

今日の私たちの社会とどのように結びつき、どんな意味をもつのかを問い続けます。

英伸三 はなぶさしんぞう

1936年千葉市生まれ。東京総合写真専門学校卒。

日本写真家協会名誉会員。農村問題などを通じて日本社会の姿を追い続けた。

1992年から中国の上海と江南一帯の明、清時代の面影を残す運河沿いの古鎮を訪ね、

「改革・開放」の近代化政策によって姿を変えていく街の佇まいと人々の暮らしぶりを記録している。

1965年 日本写真批評家協会新人賞、1971年 日本ジャーナリスト会議奨励賞、

1982年 第7回伊奈信男賞、1983年 ボローニャ国際図書展グラフィック賞

1982年 第7回伊奈信男賞、1983年 ボローニャ国際図書展グラフィック賞

関連イベント

※いずれも参加費は無料

参加方法・申込方法等の詳細は当館 Web サイトをご確認ください。

アーティストトーク「私と彼らの映像日月抄」

2025年11月9日（日）15時～16時30分

講師：英伸三氏

会場：向ヶ丘遊園中和ビル2階展覧会会場

事前申込不要

対話型鑑賞会「まなざしの泉 じっくり見る、語る、聞く。」

会場で作品を前にして、写真に写された人々や景色についてお話をしながら鑑賞します。会話を通じて思いがけない気づき、ひとりでは見えなかったものが見えてくるかもしれません。

2025年11月29日（土）17時～19時

講師：小倉快子氏（写真企画・編集）

会場：向ヶ丘遊園中和ビル2階展覧会会場

対象：18歳以上 定員16名 事前申込制

申込期間 2025年10月14日（火）～11月20日（木）

アートカードワークショップ「SEA PHOTO CARD 何が見える？ いろいろな海を見つけてみよう！」

アートカードを使って、いろいろな写真家の海の写真を見てゆきます。海は環境や時代によって自由自在にその表情を変化します。身近にあって知らない海の奥深さをみんなで考えましょう。

2025年11月30日（日）14時～16時

講師：小倉快子氏

会場：多摩市民館実習室

（〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1775-1）

対象：小学校5年生以上 定員24名 事前申込制

申込期間 2025年10月14日（火）～11月20日（木）

協力：一般社団法人みなとラボ

講座「英伸三の写真 その表現の連なりと深遠」

2025年12月5日（金）14時～15時30分

講師：中野可南子（当館学芸員）

会場：宮前区役所向丘出張所2階会議室

（〒216-0022 神奈川県川崎市宮前区平1丁目1-10）

事前申込不要

学芸員による展示解説

2025年12月13日（土）16時～16時30分

会場：向ヶ丘遊園中和ビル2階展覧会会場

事前申込不要

問い合わせ先 川崎市市民ミュージアム

Email：25museum@city.kawasaki.jp

TEL：044-712-2800（土日祝日を除く8:30～17:15）

FAX：044-712-2804

市民ミュージアムWebサイト 企画展ページ

<https://www.kawasaki-museum.jp/exhibition/32203/>



会場 向ヶ丘遊園中和ビル2階

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸2735

小田急線「向ヶ丘遊園」駅南口下車 すぐ